

ダクロタイズド塗装

- ◎ スプリング鋼製品に耐食性の表面処理をすることは、かなりむずかしいことなのです。溶融亜鉛めっきをすれば、温度が高くなって、焼きがなまってスプリングの役をしません。電気めっきでは水素が発生して水素脆性（MiNi通信S52.9.24号参照）をおこし、折れやすくなってしまいます。
- ◎ ステンレスがさびにくいのは酸化クロームの不動態層によるものであり（MiNi通信S52.9.1号）、亜鉛めっきが鉄を守るのは流電防食効果によるものです（MiNi通信S50.6.5号）。この両方の作用が同時に働くようにした、亜鉛めっきより強い塗装がダクロ塗装です。この作業工程では焼きがなまるほど温度も高くなく、水素の発生もありません。
- ◎ ネグロスではアメリカのダイヤモンド・シャムロック社とダクロ塗装の技術提携をし、最新の塗装設備も完成しました。スプリング製品を順次ダクロ塗装に切替え、耐食性の強い製品にして行く体制がととのいました。
- ◎ 電設資材の防食にダクロ塗装を用いたのは、世界でもはじめてです。アメリカでは自動車、洗濯機部品の指定塗装となってきました。ネグロスのダクロ塗装スプリング製品を御愛用願います。
- ◎ なお、この塗装方法は無公害ですので、環境保護の立場からも、いくらか社会のお役に立っていると自負しております。
- ◎ダクロ塗装は正式には”ダクロタイズド塗装”といいます。

（第四工場 K.O）